

2、世帯員の死亡(最近三カ年間)

3、産児調節の実情

4、通婚系譜から見た差別妊娠力並びに世代間妊娠力の推移

(7) 人口資質に関する事項

1、疾病の状況(最近一年間)

2、長期疾患者とその状況

3、病弱児の発生頻度(地域及び社会階級別)

同胞数及び出生順位別その他)

(8) 生活態度に関する調査

1、現在の職業に関する態度

2、子供の将来に関する態度

3、私生活における態度

4、一般社会に対する態度

5、その他

### 定例研究報告会

第八卷第三・四号所載以降の定例研究報告会次

第は左のとおり。

昭和二八年二月四日

ソーダイの社会保障理論について

黒田 技 官

二月二五日

資本蓄積からみたわが国人口收容力の推移

島村 技 官

三月四日

婚姻組合せの同質性と妊孕力

青木 技 官

五月二九日

死亡構造の分析

六月三日

農家出生率の高低と社会経済的環境(岡山県邑久郡邑久村及び後月郡青野村調査報告)

林 技 官

六月一七日・七月一日

オツペンハイマーのマルサス主義批判について

皆川 技 官

七月二二日

特殊の傾向曲線による戦後日本の人口増加形態の表現方法について

高安 福

### 研究資料の刊行

第八卷第二号所載以降の刊行研究資料は左のとおり。

○研究資料

第七八号、都道府県別簡速静止人口表(北海道、自昭和二五年四月至昭和二六年三月)

二七・九

第七九号、月経週期別成熟期間別妊娠力に関する集計結果

二七・一〇

第八〇号、出生率高低の社会的要因に関する一考察(岡山県下における調査)

二七・一〇

第八二号、下請中小企業体人口の職業移動—八幡製鉄所下請会社従業員に関する調査

二七・一一

第八五号、産児調節の普及状況に関する調査—昭和二七年出生力調査附帯調査

二八・二

第八六号、特殊の傾向曲線による戦後日本の人口

増加形態の表現方法について 二八・二

第八七号、昭和二七年出生力調査の速報

第八八号、わが国現下の過剰人口とその自己適応過程に関する研究 二八・四

第九〇号、第六回簡速静止人口表(生命表)

二八・七

### 財団法人人口問題研究会における人口問題対策委員会の設定

戦後再建再発足した財団法人・人口問題研究会は昭和二八年五月二十五日には創立二十周年記念講演会を開催してわが国人口問題の現状について世論の啓蒙につとめたが、さらにわが国人口問題の重大性にかんがみ、研究会内に人口対策委員会を常設し、関係方面の学識経験者を集めて、人口対策の基礎方針と具体的施策を審議し、随時その結果を発表して政府の人口対策の確立及び実施に寄与することとし、昭和二八年六月三〇日その第一会総会を開き、以来すでに年度の総会及び特別委員会を開いている。

総会の議決により採択された対策委員会の審議事項は左のとおりである。

#### 財団法人人口問題研究会人口対策委員会審議事項

1、人口構造の变化特に生産年齢人口の激増に対する諸方策

2、人口増加に対応する産業構造に関する諸方策

- 3、人口増加に対する生活水準の保持向上に関する諸方策
  - 4、人口資質の向上に関する諸方策
  - 5、出生調節の普及に関する諸方策
  - 6、人口問題の見地からみた海外移住に関する諸方策
  - 7、人口の地域的再配分に関する諸方策
- なお、対策委員会及び特別委員会の委員氏名は左のとおりである。

人口対策委員会委員名簿

(本會顧問及び役員名簿の順)

職名	氏名	職名	氏名
顧問	廣 瀬 久 忠	理事	古 屋 芳 雄
	石 坂 泰 三		小 山 進 次 郎
	前 田 多 門		岡 崎 文 規
	松 岡 駒 吉		下 條 康 歷
	永 井 澄		床 次 徳 二
	那 須 皓		武 井 群 嗣
	下 村 宏		愛 知 揆 一
理事長	永 井 亭		安 芸 俊 一
常任理事	北 岡 壽 逸		新 居 善 太 郎
			藤 林 敬 三
			波 多 野 鼎
			本 多 龍 雄
			池 田 謙 藏
			賀 川 豊 彦
			葛 西 嘉 資
			加 藤 シ ン ゾウ
			三 原 信 一
			美 野 口 時 次 郎
			森 田 優 三
			野 村 兼 太 郎
			灘 尾 弘 吉
			鳥 谷 寅 雄
			大 河 内 一 男
			小 沢 龍
			寺 尾 琢 磨
			千 葉 三 郎
			山 際 正 道
			山 中 篤 太 郎
			山 井 貫 一
			矢 野 一 郎
			福 田 邦 三

林	渡	定	1	委員長	寺尾	麩	逸	慶
惠海	山	山	2	委員	北岡	壽	逸	慶
(文学博士 東京大学教授)	(医学博士 厚生省公衆衛生局長)	(医学博士)	3		古	屋	雄	
彦	山	杉	4		福	田	三	
(東京銀行頭取)	本	(医学博士)	5		渡	谷	定	
二	(医学博士)		6		鳥	坂	雄	
(東京大学教授)			7		小	小	見	
ナ			8		小	村	龍	
崎			9		小	岡	見	
藏			10		山	木	子	
(理学博士 東京大学講師)			11		小	山	三	
雄			12		小	山	三	
(上智大学教授)			13		美	濃	三	
次			14		林	口	郎	
見			15		森	時	郎	
(外務事務官)			16		南	次	郎	
三			17		藤	亮	三	
(東京大学講師)			18		安	三	郎	
郎			19		飯	敬	郎	
(経済学博士 中央大学教授)					木	二		
三					山	道		
(医学博士 横濱大学教授)					波	蔵		
子					山	正		
(日本マネスコ国内委員会委員)					大	信		
長					野	一		
(経済学博士 中央大学教授)					永	重		
德					武	群		
(早稲田大学教授)					岡	嗣		
雄					常	享		
(教育大学教授)					木	雄		
郎					黒	龍		
(医学博士 参議院議員)					幹	夫		
郎					事	夫		

人口対策委員会特別委員会名簿

一、人口と生活水準に関する特別委員会

(順序不同)

二、人口の量的質的調整に関する特別委員会